

日本鐵鋼協會記事

理事會 (昭和 18 年度第 4 回)

日時 昭和 18 年 6 月 2 日 (水) 自午後 5 時 30 分
 會場 日本鐵鋼協會々議室
 出席者 會長 松下 長久 副會長 三島 徳七
 理事 池田 正二 石原 善雄 藤村 哲之
 前會長 河村 颯 水谷 叔彦
 盡事 吉川 晴十
 常務委員 鹽澤 正一 志村清次郎 田中 清治
 主事 金谷 三松

協議事項

1. 昭和 18 年 10 月第 30 回講演大會本部及び關西支部庶務分擔の件
2. 昭和 18 年度月例講演會豫定の件
3. 昭和 18 年度 4 月收支決算報告審議の件
4. 入退會者及び會員異動の件

會員異動統計表 (5 月 1 日~5 月 31 日)

名譽會員	維持會員		贊助會員	正會員	准會員	計
	會員數	持口數				
入會者	—	+ 1	—	+21	+66	+88
退會者	—	—	—	—	- 2	- 2
死亡者	—	—	—	- 1	- 4	- 5
轉格者	—	—	—	+11	-11	0
5 月末現在會員數	17	61	24	2768	3572	6442

退會者氏名 准會員 小島 千秋君 小島 信孝君

正會員	三上美和吉君	昭和 18 年 4 月 7 日
准會員	川口 信孝君	昭和 18 年 3 月 28 日
准會員	徳光 義明君	昭和 18 年 4 月 10 日
准會員	得 武夫君	昭和 18 年 4 月 14 日
准會員	黒田 三郎君	昭和 18 年 5 月

逝去せられたり哀悼に堪へず、茲に謹みて弔意を表す。

報告事項

1. 編輯委員會 (昭和 18 年度第 3 回)

日時 昭和 18 年 5 月 19 日 午後 5 時 30 分~午後 8 時
 場所 協會々議室
 出席者 常務委員 俵 信次君
 委員 芥川 武君 菊池 浩介君 齋藤 彌平君
 鹽澤 正一君 田中 清治君 山口 眞申君
 横山 均次君
 主事 金谷 三松

協議事項

- (1) 鐵と鋼總目次の件田中清治君へ依頼のこと
- (2) 印刷物の狀勢に對する件
- (3) 第 30 回講演大會本部と關西支部庶務分擔の豫定表作成
- (4) 來春工學大會の部門別の件
- (5) 會誌 7 月號掲載論文選定

報告事項

1. 鹽基性平爐研究幹事會 (第 1 回)

日時 昭和 18 年 5 月 13 日 自午後 5 時 30 分~午後 7 時 30 分
 場所 協會々議室
 出席者 委員長 吉川 晴十君
 監事 芥川 武君 田中 清治君 俵 信次君
 主事 金谷 三松

協議事項

- (1) 委員會を 6 月 5 日 (土) 自正午招集のこと
- (2) 討議事項を次の通り決定

優特殊鋼製造に適する鹽基性平爐の構造に關する研究項目

- イ. 最適の容量 (成るべく大容量を希望す)
- ロ. 爐の型式 (固定式か傾注式か)
- ハ. 熔解室の寸法 (熔湯の深さを含む)
- ニ. 吹出口の型式
- ホ. 蓄熱室の寸法
- ヘ. 爐床材料 (マグネシヤかドロマイトか其他か)

2. 月例講演會 (昭和 18 年度第 1 回)

日時 昭和 18 年 5 月 24 日 (月) 午後 6 時 30 分~午後 9 時 15 分
 場所 神田一ツ橋帝國教育會館
 講演 木炭銑熔鑄爐に就て (2 時間)

● 大阪帝國大學助教授

工學士 鈴木 芳郎君

映畫 空の神兵 (30 分間)

出席者 63 名

3. 第 28 回研究部會第 6 回燃料經濟部會第 6 回平爐及蓄熱室熱勘定

研究會

日時 昭和 18 年 5 月 24 (月)~5 月 29 日 (土)

月 日	行 事	委員宿泊地
5-23(日)	鞍山市着	鞍山市
-24(月)	研究會(午前 9 時開會午後 3 時半終了)	鞍山市
-25(火)	講演會(午前 9 時開會午後 4 時終了)	鞍山市
-26(水)	昭和製鋼所見學	奉天市
-27(木)	本溪湖宮ノ原見學	奉天市
-28(金)	撫順炭坑見學	奉天市
-29(土)	奉天鐵西工場地區見學	解 散

會場 (研究會及び講演會) 鞍山市 昭和製鋼所 迎賓館

出席者 委員長 海野三朗君

(次第不順) 委員 井上 豊君 代理 古村 直君 (日普大島製鋼)

- | | |
|--------------|--------------|
| 志賀 芳雄君(日鐵廣畑) | 間 忠誼君(日鐵兼二浦) |
| 村田 巖君(日鐵本社) | 穂坂徳四郎君(日鐵富士) |
| 三宅 貞信君(日鐵八幡) | 大貫 富藏君(日鐵釜石) |
| 遠藤勝治郎君(日鐵八幡) | 吉田 秋登君(日鐵技研) |
| 鈴木 爲次郎(室 蘭) | 佐野半兵衛君(大阪製鋼) |

(648 頁につづく)